

ランチオンセミナー

5月11日(金) 12:20~13:20

第2会場

LS1-1 メタボリックシンドロームと脳卒中

共催：武田薬品工業（株）

座長：森岡基浩（久留米大学）

1. イベントフリーの老後を目指して.....下澤達雄（東京大学医学部附属病院検査部）

第3会場

LS1-2 脳腫瘍の化学療法

共催：中外製薬（株）

座長：渋谷壮一郎（国立がん研究センター中央病院）

1. グリオーマの遺伝子異常と薬剤治療.....廣瀬雄一（藤田保健衛生大学）
2. 膠芽腫の標準治療.....西川 亮（埼玉医科大学国際医療センター）

第4会場

LS1-3 脊椎脊髄外科の基本手技

共催：日本ストライカー（株）

座長：飯塚秀明（金沢医科大学）

1. 腰椎手術の基本手技.....井須豊彦（釧路労災病院）
2. 頸椎手術の基本手技.....小柳 泉（札幌医科大学）

第6会場

LS1-4 AVM 手術の基本と合併症回避のポイント

共催：（株）メディカ・ライン

座長：好本裕平（群馬大学）

1. AVM の手術—superficial AVM と deep AVM—.....中瀬裕之（奈良県立医科大学）
2. 塞栓術・術中 ICG 蛍光血管撮影を用いた血管奇形の手術.....井上 亨（福岡大学）

第7会場

LS1-5

抗血栓療法の実際

共催：バイエル薬品（株）

座長：渡辺高志（鳥取大学）

1. 心原性脳塞栓症の新しい予防戦略

—新規経口抗凝固剤への期待—橋本洋一郎（熊本市民病院）

第8会場

LS1-6

解離性動脈瘤と紡錘状動脈瘤の手術

共催：欧和通商（株）

座長：大西丘倫（愛媛大学）

1. 解離性動脈瘤，紡錘状動脈瘤の手術

—安全な手術 strategy を目指して—水谷 徹（東京都立多摩総合医療センター）

2. 解離性動脈瘤と紡錘状動脈瘤の手術

—flow alteration と血流盲端マネジメント—高橋 淳（京都大学）

第9会場

LS1-7

てんかんの外科と治療選択

共催：グラクソ・スミスクライン（株）

座長：川合謙介（東京大学）

1. 包括的てんかん治療 1：脳外科医が知っておくべき基礎的知識

.....三國信啓（札幌医科大学）

2. 包括的てんかん治療 2：機能温存を重視した難治性側頭葉てんかんの手術戦略

.....森野道晴（東京都立神経病院）

3. てんかんに対するニューラルプロテアーゼの進歩

.....Charles Y. Liu（University of Southern California）

第10会場

LS1-8

基礎から学ぶ脳血流 SPECT

共催：日本脳神経核医学研究会，富士フィルム RI ファーマ（株）

座長：栗栖 薫（広島大学）

1. 脳血流定量法の基礎松田博史（埼玉医科大学国際医療センター）

2. 脳血流 SPECT の臨床応用とピットホール秋山恭彦（島根大学）

5月12日(土) 12:10~13:10

第1会場

LS2-1 パーキンソン病の治療

共催：グラクソ・スミスクライン（株）

座長：平林秀裕（国立病院機構奈良医療センター）

1. パーキンソン病に対する脳深部刺激療法と術後薬物療法……………小林一太（日本大学）
2. パーキンソン病に対する外科治療：レビュー……………陳翰容（義大病院，台湾）

第2会場

LS2-2 重症くも膜下出血の治療

共催：旭化成ファーマ（株）

座長：中込忠好（帝京大学）

1. 重症くも膜下出血急性期の治療：病態を把握することの意義
……………佐藤 章（埼玉医科大学国際医療センター）
2. 重症くも膜下出血の治療：合併症とその対応……………大熊洋揮（弘前大学）

第3会場

LS2-3 認知症の診断と治療

共催：第一三共（株）

座長：黒岩敏彦（大阪医科大学）

1. アルツハイマー病の診断と治療 現在から未来へ……………岩田 淳（東京大学）

第4会場

LS2-4 頸動脈病変の治療

共催：大塚製薬（株）

座長：山田和雄（名古屋市立大学）

1. 薬物治療と頸動脈内膜剝離術……………久門良明（愛媛大学）
2. 薬物治療と頸動脈ステント留置術……………山上 宏（神戸市立医療センター中央市民病院）

第6会場

LS2-5 微小血管減圧術

共催：ユフ精器（株）

座長：原岡 襄（東京医科大学）

1. 微小血管減圧術の比較的安全な手術手技と注意すべきこと
……………大野喜久郎（東京医科歯科大学）
2. 神経減圧術：基本とバリエーション……………藤巻高光（埼玉医科大学病院）

第7会場

LS2-6

定位放射線治療の最先端

共催：エレクトラ（株）

座長：田宮 隆（香川大学）

1. ピッツバーグ大学におけるガンマナイフの臨床研究……………叶 秀幸（ピッツバーグ大学）

第8会場

LS2-7

脳神経画像の最先端

共催：東芝メディカルシステムズ（株）

座長：難波宏樹（浜松医科大学）

1. 脳脊髄液ダイナミクス —最近の知見— ……………山田晋也（東海大学大磯病院）
2. 320列面検出器CTを用いた全脳血流評価……………谷崎義生（脳血管研究所附属美原記念病院）

第9会場

LS2-8

脳主幹動脈閉塞症

共催：田辺三菱製薬（株）

座長：濱田潤一郎（金沢大学）

1. 塞栓性閉塞に対する急性期血行再建術……………植田敏浩（聖マリアンナ医科大学東横病院）
2. 脳主幹動脈血栓性閉塞症に対する急性期血行再建術……………寺田友昭（和歌山ろうさい病院）

第10会場

LS2-9

頭蓋底外科の基本手技

共催：HOYA（株）

座長：藤井清孝（北里大学）

1. 後頭蓋窩腫瘍手術の基本……………川原信隆（横浜市立大学）
2. 頭蓋底腫瘍の手術戦略—“Surgical histology”の重要性—……………吉田一成（慶應義塾大学）

5月13日(日) 12:30~13:30

第2会場

LS3-1 脳血流 SPECT 診断の注意点

共催：日本脳神経核医学研究会，日本メジフィジックス（株）

座長：清水恵司（高知大学）

1. その1

～もやもや病，てんかん，脳腫瘍，特発性正常圧水頭症，
高次脳機能障害など～成相 直（東京医科歯科大学）

2. その2

～急性期脳梗塞，脳血管攣縮，アテローム血栓性脳梗塞，
脳外傷後高次脳機能障害など～中川原譲二（中村記念病院）

第3会場

LS3-2 硬膜動静脈瘻に対する治療戦略

共催：テルモ（株）

座長：根本 繁（東京医科歯科大学）

1. 硬膜動静脈瘻の画像診断平井俊範（熊本大学）

2. 脳硬膜動静脈瘻の治療戦略桑山直也（富山大学）

第5会場

LS3-3 頭痛の診断と治療

共催：グラクソ・スミスクライン（株）

座長：橋本卓雄（聖マリアンナ医科大学）

1. 頭痛診療における満足度の高い治療とは喜多村孝幸（日本医科大学）

第6会場

LS3-4 脊椎 instrumentation の基本手技

共催：日本メドトロニック（株）

座長：谷口 真（東京都立神経病院）

1. 最新の脊椎手術—術中3次元画像装置 O-arm と

S7 ナビゲーションシステム金村徳相（愛知厚生連江南厚生病院）

第7会場

LS3-5

機能性下垂体腺腫の治療

共催：ブレインラボ（株）

座長：有田憲生（兵庫医科大学）

1. 内視鏡下経鼻的下垂体手術—機能性腺腫治療の実際—佐伯直勝（千葉大学）
2. 機能性下垂体腫瘍の手術と内分泌有田和徳（鹿児島大学）
3. 機能性下垂体腺腫に対してのノバルス/ノバルス Tx による
 定位強度変調放射線治療古後佳生（医療法人社団人優会熊本放射線外科）

第8会場

LS3-6

機能的疾患：不随意運動に対する治療

共催：大日本住友製薬（株）

座長：吉峰俊樹（大阪大学）

1. 不随意運動の治療大熊泰之（順天堂大学医学部附属静岡病院）
2. 不随意運動の各種脳神経外科治療平 孝臣（東京女子医科大学）

第9会場

LS3-7

頭蓋底外科，脳腫瘍手術後のてんかん管理

共催：大塚製薬（株）/ユーシービージャパン（株）

座長：大畑建治（大阪市立大学）

1. 脳腫瘍手術周術期におけるてんかん管理 —最近の話題—
.....梶田泰一（名古屋大学）

第10会場

LS3-8

頸動脈プラークイメージング

共催：GEヘルスケア・ジャパン（株）

座長：藤木 稔（大分大学）

1. 頸動脈プラークイメージングの現状と課題佐々木真理（岩手医科大学医歯薬総合研究所）